

新年のごあいさつ

上下水道局長

小塚 豊



新年、明けましておめでとうございます。新しい年の初めにあたり、旧年中、市民の皆様から賜りましたご理解とご協力に心から厚く御礼申し上げます。

コロナ禍の中、昨年七月に発生した豪雨では、水源上流部での水道施設被害や下水道施設の裏山崩落など上下水道施設の数か所で被害を受けました。

一昨年に地震災害を想定した上下水道局の防災計画を策定し、市内全世帯に震災時の復旧対応や行動要請等を示した保存版パンフレットを配布するとともに、これに基づく防災訓練も重ねておりますが、改めて自然災害に対する日頃からの備えの重要性を再認識したところでございます。

上下水道施設は、市民の皆様にとって最も重要なライフラインの一つですので、平常の安定供給はもとより、災害時の迅速な復旧対応等を図るため、防災拠点施設の給水機能確保をはじめとする各施策に着実に取り組んでまいります。

本年は寅年です。「芽を出したものが成長していく」といわれる年です。着実かつ力強く事業を推進してまいりますので、皆様の変わらぬお力添えをお願いいたします。

結びに、この一年市民の皆様がお元気で、お幸せに暮らされることをご祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

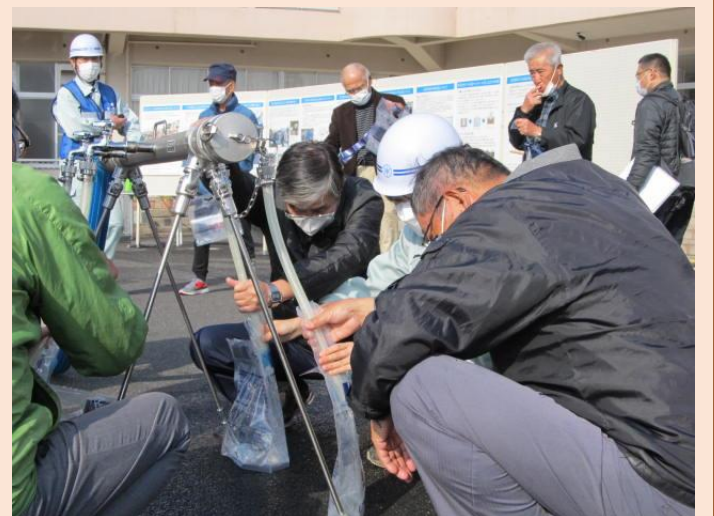
令和3年度 松江市上下水道局 防災訓練を実施しました！



漏水修繕実演（松江管工事事業協同組合）



給水活動（給水車：福山市上下水道局）



給水袋への給水（場所：乃木公民館）

11月20日に関係団体と連携した震災時の実動訓練を実施しました。

水道は、飯梨川水源と忌部川水源が送水不能になり市内で断水が生じたことを想定し、公民館3箇所（乃木、忌部、大庭）、小学校6校（中央、津田、古志原、内中原、川津、朝酌）、高台団地（芝原）の10箇所にポリタンク（1m³）を設置し、給水車両5台（福山市、尾道市ほか）で給水訓練を行いました。各公民館では、それぞれ約30名の市民の皆様に参加いただきました。

下水道は、液状化により浮上したマンホール付近で汚水が溢れることを想定し、バキューム車による汚水の移送作業や長時間停電を想定した可搬式発電機の運搬設置等の訓練を行いました。

引き続き毎年度、防災訓練を実施し、防災計画や建設改良事業計画の見直し等に繋げながら、安全安心を守る地域防災力の向上を図ってまいります。

ダム貯水量と水道水の使用状況

ダムの貯水量について

令和3年12月28日現在

	利用容量※	現在の貯水量	貯水率		利水容量	現在の貯水量	貯水率
千本ダム	378,919 m ³	378,919 m ³	100.0 %	布部ダム	4,270,000 m ³	3,010,000 m ³	70.5 %
大谷ダム	1,327,802 m ³	1,192,686 m ³	89.8 %	山佐ダム	1,100,000 m ³	1,379,000 m ³	100.0 %
				尾原ダム	31,100,000 m ³	30,746,000 m ³	98.9 %

松江市全体で使った水の量は…

令和3年11月分の合計は 1,759,177m³ でした。1件あたり1ヵ月 18.7m³ になります。

※利水容量とは上水道用等に利用される水をためる容量のことです。

松江市上下水道局
松江市学園南一丁目17-24
TEL 55-4888（代表）
<https://www.water.matsue.shimane.jp>

松江市上下水道局
上下水道 NEWS